

読み聞かせ通信 Vol. 42

7月5日(金)に行われた読み聞かせで読んだ本の紹介をしたいと思います。
ダイジェストでお送りいたします。
親子での会話や、本選びの参考になれば幸いです。

1年生 2年生

「おばけをてんぷらにしてたべた兄弟」(紙芝居) 松岡 励子(文) 岡村好文(絵)
力持ちで怖いものなしのダイジャン(兄)とおくびょうで弱虫のチイジャン(弟)。
くらい道を二人で歩いていると、冷たい風が吹いてきて……。

ほかにも「にじになったきつね」(紙芝居)を読みました。

「火の鳥 いのちの物語」 手塚治虫(原作) 鈴木まもる(著・絵)

地球上には多くの生命が生きています。
みな誰に教わることなく、それぞれの環境に暮らし 新しい生命を生み出しています。
生命はどこから来るのか? なぜ生きるのか?
火の鳥が今を生きる人たちへ生命の不思議、生きることの大切さを語ります。

ほかにも「とうさんはタツノオトシゴ」を読みました。

「きんいろのライオン」 唯野元弘(著) 水野ぷりん(絵)

友だちとは? ほんとうの勇気とは?
物語のメッセージが読者の心を揺さぶります。
喜び、悲しみ… さまざまな感情が描かれる絵本『きんいろのライオン』。
読みごたえのある文章と、大胆な絵がつくりあげた世界をお楽しみください。

ほかにも「かんぺきな こども」を読みました。

「平家物語 祇園精舎/岩佐鶴丈」(youtube)

「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり…」

平家物語の冒頭です。
琵琶の音色と独特の節回しをご堪能下さい。

5年生



イメージ画像

ほかにも「時そば 桂歌若 | 2020年10月11日(日) 第七回岩間寄席」(youtube)を観ました。

「へんてこ はやくちことば」 新井洋行(著・絵)

まちのマークがしゃべり出す! へんてこはやくちことば言ってみよう♪
マークにまつわる楽しいはやくちことばがたくさん登場! かまずに言えるか挑戦しよう!!
日常で出会うマークも、実はいろんなことを考えているのかも?

6年生

ほかにも「かいじゅうたちは こうやってピンチをのりきった」を読みました。

今年度最初の読み聞かせです。子供たちと一緒に楽しむ時間をありがとうございます。

次回は9月6日(金)です。参加者 大募集中!!